



豊橋市立福岡小学校

令和2年

6月11日

第1号

学校再開にあたって

校長 大塚雅史

5月18日から登校が再開しました。お知らせの通り、例年の夏休み期間に登校日を受け、授業日の確保をしていますが、新型コロナウイルスの第2波を懸念する声も聞かれます。こうした状況の中、子どもたちの学習進度について不安をおもちの保護者の方も多数いらっしゃると思います。

そのため、4月からの取り組みと5月再登校後の計画をお伝えし、本校の教育活動に対するご理解とご協力をお願いしたいと考えました。

- (1) 長期にわたる臨時休業後の登校であることを考慮し、8月末までの約3か月間、子どもの声に耳を傾け、健康状態や学習の理解度を把握しながら、ゆっくりと学級づくり、授業づくりを進めていきます。また、8月上旬に個人懇談会を行い、子どもたちのよりよい成長への指導・支援につなげたいと考えています。
- (2) 4月からの課題で、新学年の内容を家庭学習で進めてきました。家庭学習の取り組み方を伝えたり、課題に朱を入れたりすることで学習内容の定着や考える力をつけることができたと考えています。学校では定着の様子を確認し、個別指導を含め補充の学習を行います。
- (3) コロナウイルス感染症防止のため、子ども同士が近距離で活動することはできるだけ避けます。学習内容により、教師が説明をする授業と子どもたちの意見交換により学びを進める授業を学年で検討し、学力の向上をめざします。
- (4) 学習の進度に応じて、9月以降に授業時数の確保も考えていきます。ただし、実施するかしないかを含め、実施方法、時期や日数は、課外活動の球技大会、駅伝大会（2大会とも現在、実施か中止かは未定）や福岡っ子発表会、持久走大会などの実施計画を踏まえて9月にお伝えします。
- (5) その他、部活動は8月末まで中止します。5年生の野外活動、6年生の修学旅行は現時点では、予定通り行いたいと考えています。説明会は8月27日の予定です。

コロナウイルスの影響で今後の見通しをつけるのが難しい状況ですが、子どもたちの生活、学習の様子を踏まえて、指導・支援をしてまいります。

最後に、臨時休業中のご家庭での指導に心より感謝申し上げます。また、保護者の方からの声をお聞かせいただき学校教育に反映していきたいと考えておりますので、遠慮なくお申し出ください。よろしくお願いいたします。



5月22日、全校児童が久しぶりに登校し、学校に活気が戻ってきました。

左は1年生。机の間隔を開け、先生の説明をしっかりと聞いていました。

右は3年生。子どもの発言により、学習が進められていました。

